

東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会

委員一覧（40名）

委員長	田中	直紀（民主）	片山	さつき（自民）	福山	哲郎（民主）
理事	上月	良祐（自民）	熊谷	大（自民）	増子	輝彦（民主）
理事	滝波	宏文（自民）	佐藤	正久（自民）	新妻	秀規（公明）
理事	堀井	巖（自民）	酒井	庸行（自民）	若松	謙維（公明）
理事	宮本	周司（自民）	高階	恵美子（自民）	紙	智子（共産）
理事	森	まさこ（自民）	塚田	一郎（自民）	田村	智子（共産）
理事	大島	九州男（民主）	中原	八一（自民）	東	徹（維会）
理事	風間	直樹（民主）	林	芳正（自民）	山口	和之（元気）
理事	浜田	昌良（公明）	堀内	恒夫（自民）	真山	勇一（維党）
	阿達	雅志（自民）	石上	俊雄（民主）	中野	正志（日本）
	愛知	治郎（自民）	神本	美恵子（民主）	渡辺美知太郎	（無ク）
	有村	治子（自民）	櫻井	充（民主）	山本	太郎（生活）
	上野	通子（自民）	徳永	エリ（民主）		
	岡田	広（自民）	浜野	喜史（民主）		

（28. 1. 4 現在）

（１）審議概観

第190回国会において本特別委員会に付託された法律案はなかった。

また、本特別委員会付託の請願２種類62件は、いずれも保留とした。

〔国政調査等〕

第189回国会閉会後の平成27年12月11日、東日本大震災復興の総合的対策について質疑を行い、被災者からの信頼の回復に向けた復興大臣の姿勢及び取組、帰宅困難地域の復興について時間軸を明確にした方針提示の必要性、常磐自動車の4車線化及びインターチェンジ新設に関する国土交通省の検討状況、福島復興に向けた事業者支援の基本的考え方、福島イノベーション・コースト構想に係る各プロジェクトの早期事業化、浜通り地域など被災地における介護人材不足等の解消に向けた取組、高速増殖炉もんじゅに関する原子力規制委員会の勧告内容及び選択肢としての廃炉の可能性、福島

県の復興状況に対する復興大臣の認識及び今後の優先的課題、福島第一原発におけるトリチウムが残留したALPS処理水についての対処方針、被災者住宅再建支援対策給付基金の管理費が高額である理由と精査の必要性、防潮堤の高さが過大ではないかとする専門家の指摘に対する復興大臣の見解、放射性指定廃棄物最終処分場の候補地返上を求める栃木県塩谷町長に対する環境省の対応、福島第一原発事故と福島県県民健康調査で判明した小児甲状腺がん多発との因果関係などの諸問題が取り上げられた。

平成28年2月8日～9日、東日本大震災の被災地における復旧・復興状況等の実情調査のため、宮城県及び福島県に委員派遣を行った。

3月16日、東日本大震災復興の基本施策について高木国務大臣（復興大臣）から所信を、また、平成28年度復興庁関係予算について復興副大臣から説明を聴取

した。

同日、前記派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

3月22日、予算委員会から委嘱された平成28年度予算中、東日本大震災復興についての審査・質疑を行い、福島県で行われている子どもの医療費無料化措置に対する国の財政支援の必要性、子ども・被災者支援法を踏まえた子どもの医療費に係る支援、福島県の再生加速化のための復興庁の同県への移転、帰還困難区域の今後の除染の在り方、福島県における復興支援道路の整備見通し、福島新エネルギー社会構想に対する国の支援の在り方、ロボット・テストフィールド及び国際産学官共同利用施設（ロボット）に関する国の取組、被災自治体における技術系職員を中心とした職員不足の解消方策、九州電力川内原子力発電所における免震重要棟代替施設の設備上の問題点、津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金による雇用創出効果、東京電力福島第一原子力発電所における凍土壁の工事の現状及び今後の見通し、仮設住宅等に入居していない在宅被災者に対する支援の在り方、「心の復興」事業への支援強化の必要性、福島の風評被害払拭に向けた対策の総括と今後の取組、東日本大震災復興特別貸付及び東日本大震災復興緊急保証が民業を圧迫する懸念などの諸問題が取り上げられた。

4月13日、東日本大震災復興の基本施策について質疑を行い、震災復興において住宅再建を最優先とすべきことについての復興大臣の見解、修学旅行を被災地に誘致するための国の支援策、被災文化財の修理事業に対する更なる財政支援の必要性、廃炉・汚染水対策及び除染・賠償・中間貯蔵施設に要する費用、東京電

力福島第一原子力発電所における凍土方式による陸側遮水壁の設置効果、九州電力川内原子力発電所の緊急時対策所の計画変更申請に関する審査等の状況、緊急時対策所の設置に関し原子力規制委員会の新規制基準に免震機能を明記した理由、福島県の子育て支援に関する事業に対する福島県民健康管理基金の活用、被災者支援総合交付金等による原発事故に伴う自主避難者に対する支援策、原発事故に伴う自主避難者に対する住宅支援の継続の必要性、原発事故によって生じた除染費用の回収方法の在り方、東北の観光産業の復興加速化のための取組、除染等により生じた除去土壌等の再利用に際し設定される放射能濃度基準の妥当性、「新しい東北」についての復興庁の基本的な考え方及び民間との連携促進などの諸問題が取り上げられた。

5月20日、原子力規制委員会の活動状況について田中原子力規制委員会委員長から説明を聴取した。

同日、原子力問題について質疑を行い、原子力規制委員会における新規制基準適合性審査に時間が掛かる原因と今後の対応、高浜原発運転差止め仮処分などの裁判手続で国の立場をしっかりと表明する必要性、福島第一原発の保管汚染水からトリチウムを除去できる可能性及び当該研究開発の現状、凍土壁の効果等について現時点での原子力規制委員会委員長の見解、志賀原発について敷地内破砕帯評価書をベースとせず適合性審査を進める必要性、敦賀原発敷地内破砕帯評価書の結論部分を書き換えた根拠等の妥当性、IAEAのIRRSミッション報告書を踏まえた規制及びガイドの見直し等への対応、「もんじゅ」については延命ではなく廃炉を含めた在り方そのものを検討す

る必要性、原子力発電所について元々想定されていた運転期間及び原子炉の中の状態の確認方法、2007年のI R R S報告書で指摘された検査制度の改善が遅れたことについての所見、熊本地震を踏まえた川内原発の安全性評価についての科学的

な判断に基づく見解、東京電力が設置したメルトダウン判定問題に係る第三者検証委員会の人選の公正性、再処理等拠出金法成立が我が国のプルトニウム管理への海外の懸念の払拭になる可能性などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成27年12月11日(金) (第189回国会閉会後 第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 東日本大震災復興の総合的対策に関する件について高木復興大臣、石井国土交通大臣、林経済産業大臣、井上環境副大臣、若松復興副大臣、高木経済産業副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

増子輝彦君(民主)、新妻秀規君(公明)、田村智子君(共産)、山口和之君(元気)、東徹君(維新)、和田政宗君(次代)、渡辺美知太郎君(無ク)、山本太郎君(生活)

○平成28年1月4日(月) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成28年1月27日(水) (第2回)

- 委員派遣を行うことを決定した。

○平成28年3月16日(水) (第3回)

- 東日本大震災復興の基本施策に関する件について高木復興大臣から所信を聴いた。
- 平成28年度復興庁関係予算に関する件について長島復興副大臣から説明を聴いた。
- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成28年3月22日(火) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十八年度一般会計予算(衆議院送付)
平成二十八年度特別会計予算(衆議院送付)
平成二十八年度政府関係機関予算(衆議院送付)
(東日本大震災復興)について高木復興大臣、

若松復興副大臣、井上環境副大臣、高木経済産業副大臣、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

森まさこ君(自民)、増子輝彦君(民主)、新妻秀規君(公明)、田村智子君(共産)、東徹君(維会)、真山勇一君(維党)、中野正志君(日本)、山口和之君(元気)、渡辺美知太郎君(無ク)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成28年4月13日(水) (第5回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 東日本大震災復興の基本施策に関する件について高木復興大臣、林経済産業大臣、丸川環境大臣、長島復興副大臣、義家文部科学副大臣、若松復興副大臣、松本内閣府副大臣、高木経済産業副大臣、木原外務副大臣、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人原子力損害賠償・廃炉等支援機構理事長山名元君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

愛知治郎君(自民)、上月良祐君(自民)、神本美恵子君(民進)、風間直樹君(民進)、浜田昌良君(公明)、紙智子君(共産)、東徹君(維会)、中野正志君(日本)、山口和之君(元気)、山本太郎君(生活)、渡辺美知太郎君(無ク)

○平成28年5月20日(金) (第6回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 原子力規制委員会の活動状況に関する件につ

いて田中原子力規制委員会委員長から説明を聞いた。

- 原子力問題に関する件について高木経済産業副大臣、富岡文部科学副大臣、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人東京電力ホールディングス株式会社代表執行役副社長山口博君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

阿達雅志君（自民）、増子輝彦君（民進）、
浜野喜史君（民進）、新妻秀規君（公明）、
田村智子君（共産）、東徹君（維新）、山口
和之君（元気）、中野正志君（日本）、山本
太郎君（生活）、渡辺美知太郎君（無ク）

○平成28年6月1日（水）（第7回）

- 請願第690号外61件を審査した。
- 東日本大震災復興の総合的対策及び原子力問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

委員派遣

○平成28年2月8日（月）、9日（火）

- 東日本大震災の被災地における復旧・復興状況等の実情調査

〔派遣地〕

宮城県、福島県

〔派遣委員〕

田中直紀君（民主）、上月良祐君（自民）、
滝波宏文君（自民）、宮本周司君（自民）、
森まさこ君（自民）、大島九州男君（民主）、
風間直樹君（民主）、熊谷大君（自民）、新
妻秀規君（公明）、紙智子君（共産）、真山
勇一君（維元）、清水貴之君（維会）、中野
正志君（日本）、山本太郎君（生活）